

# がん患者さんとご家族のための おしゃべりサロン

都立駒込病院  
サロン便り No. 91  
(2019年9月発行)



2019年8月9日に第98回“おしゃべりサロン”を開催しました。体験者8名（男性2名、女性6名）、家族1名（女性）、合計9名の方が参加されました。今回は、治療にまつわる悩み、後遺症への対処法、がんになってからはまっていること、など一人ひとりが体験を話す中で「なるほど。」という声が出たり、笑いが起こったり、、、。夏の暑さを忘れる貴重なひと時となりました。



サロンのお約束を確認して始まりました。

- ①自分のことは自分の言葉で話すこと。
- ②他の方のお話は、善し悪しを評価しないで最後まで聴くこと。
- ③サロンでのお話はこの場限りにすること。  
SNSへの投稿、録音、写真撮影は禁止。  
以上の3点をお願いしました。

○8年前の夏は仕事を続けながら抗がん剤治療をがんばっていたな、と思い出した。

○今回のがんは、以前のがんの手術の時と違い、いろいろな後遺症が出てくることに悩まされている。

○仕事に復帰してみると、職場のみんなは真面目なんだな、と思った。「明るく笑って過ごすと免疫力が上がるので、私を笑わせてください」と言っている。

○がん患者の家族として参加しているが、体験者の方々と感じることに共通する部分があるなあ、と思った。

○どんな形でもいいので、気分転換できるものがあるといい。歩くのが好きで、昨年ウオーキング大会に夫婦で参加した。

○趣味は川柳。川柳効果でここまでこれたのでは、と思うこともある。

○以前はジムが好きだったが、今は土手を歩くのもいいかも、と思うようになった。がんになる前とは趣味も違ってきた。

○がんになってピアノや合唱を何十年ぶりかをやってみた。合唱は人と声を合わせる感動があることにあらためて気づかされた。

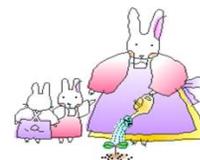
○ヘルプマークをお守り代わりに持ち歩いている。倒れたら採血や点滴は右腕でお願いします、などと書いたシールを裏に貼っている。

○がんになって孤独感を感じていたが、ここに来るとそれが癒される。

○今日はいつもよりいっぱい笑った。

ごく一部ですがご紹介させていただきました。次回もスタッフ一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

## 次回・次々回のご案内



- 日時：毎月・第2金曜日（13時～15時）  
2019年10月11日（金）  
2019年11月8日（金）
- 場所：都立駒込病院 本館3階  
患者サロン(中央エレベーター横)
- 対象：主にがん患者さん・ご家族  
どちらの医療機関にかかっているも参加できます。  
\*予約はいりません / 参加費は無料です